# 暮らしを守り、未来へ投資する

**― 令和 8 年 6 月定例会 補正予算の主なもの ―**

今議会の補正で県予算は総額 7,787 億円（前年度当初比＋ 440 億円）となりました。
物価高から暮らしと事業者を守り、子育て・若者と長崎の産業の未来に投資する主な予算は次のとおりです。

## 物価高騰から、暮らしと事業者を守る

| 分野 | 事業 | 内容・対象 | 予算額 |
|---|---|---|---|
| 中小企業 | 特別高圧電力<br>高騰対策支援 | 特別高圧電力を使う<br>県内事業者の電気代高騰分を支援 | 2億368万9千円 |
| 中小企業 | 事業者向け LP ガス<br>価格高騰緊急対策支援 | LP ガスを使う県内事業者の<br>ガス代高騰分を支援 | 8,400万8千円 |
| 中小企業 | 中小企業金融対策貸付<br>（融資枠拡大） | 原油価格高騰等で資金繰りが厳しい<br>（追加融資枠 125 億円） | 13億9,000万円 |
| 農　業 | 認定農業者の<br>資金繰り対策 | 貸付原資の一部を金融機関に預託 | 4億8,000万円 |
| 水　産 | 水産業振興資金<br>（物価高騰緊急対策資金）（新設） | 貸付利率を 3.43% → 1.6% に引き下げ<br>（融資枠 30 億円） | 県預託 20億円 |

## 子育て・若者を応援する

| 分野 | 事業 | 内容・対象 | 予算額 |
|---|---|---|---|
| こども・若者 | ながさき未来人材<br>育成基金（新設） | こども・若者の多様な挑戦を支援し、<br>次代を担う人材を育成 | 30億円 |
| 働き方 | 共働き・共育てを支える<br>職場づくり促進事業（新） | 「日本一共働き・共育てしやすい長崎県づくり」。<br>男性育休の促進、経済団体との協定・セミナー | 280万3千円 |

## 長崎の産業を伸ばす

| 分野 | 事業 | 内容・対象 | 予算額 |
|---|---|---|---|
| 成長産業 | 産業文化振興基金<br>積立金 | 国の地域未来基金費を活用し、海洋関連・半導体・航空機・食の輸出などの成長分野に充当（地域産業成長プラン） | 60億円 |
| 製造業（造船） | ながさき造船サプライチェーン強靭化事業 | 県内造船関連産業の設備投資促進・受注拡大・人材確保を支援し、サプライチェーンを強靭化 | 1億6,229万8千円 |
| 製造業（航空機） | 航空機産業ステップアップサポート事業 | 県内航空機関連産業のサプライチェーン構築・拡大、大手企業からの受注獲得を後押し | 5,082万4千円 |

**現場の声を県政に届け、暮らしと未来を支える予算を確実に実行させてまいります。**

中村たいすけ だより Taisuke Nakamura news paper 28号
発行責任者 中村 泰輔
編集責任者 上野 栄夫

# 中村たいすけ だより

Taisuke Nakamura news paper

長崎県議会議員

28号



## 国の力を、長崎へ。

### ごあいさつ

令和 8 年 6 月定例会が閉会しました。今議会の補正により、一般会計予算は総額 7,787 億円と過去にない規模となりました。私は、この前向きな姿勢を評価する一方で、その財源が基金の取崩しに頼っている点を指摘し、財源確保への責任を県に強く求めました。

また、国が策定する「戦略産業クラスター計画」の素案に、本県の造船・海洋関連産業をはじめ、半導体や航空機関連産業を位置づけさせたことは、「長崎セキュリティ・コースト構想」の実現へ向けた大きな一歩です。国と粘り強く協議した職員の皆さんの努力を、知事も「Good Job」と高く評価されました。

さらに、物価高騰の影響を受ける県民や事業者の皆さまを支えるため、電気・ガス料金の支援や金融支援、農林水産業の資金繰り支援など、きめ細かな対策が実行されることになりました。

私はこれからも、現場の声を県政に届け、必要な支援を着実に実行させ、長崎の基幹産業を国家戦略の中心へと押し上げ、次の世代に誇れる未来を、ともに切り拓いてまいります。

お気軽にご相談ください

中村 たいすけ 長崎県議会議員
長崎市みなと坂1丁目
080-5202-5721
nakamura.taisuke.nagasaki@gmail.com
https://www.nakamura-taisuke.net

長崎県議会議員

# 中村たいすけ

NAKAMURA TAISUKE



## 国の力を、長崎へ。

**プロフィール**

1980年7月21日生まれ
長崎市出身

女の都小学校／西浦上中学校／
長崎北高校

九州大学工学部
機械航空工学科 卒業

九州大学大学院
環境エネルギー工学専攻 修了

JR東海
（東海道新幹線運転士 等）

三菱重工業
（洋上風力発電・商船事業 等）

長崎県議会議員（2期）

国民民主党長崎県連 幹事長

令和８年６月定例会　予算総括質疑　議会報告

# 長崎の基幹産業を、国家戦略の中心へ。

―― 現場の声を県政に届け、未来を切り拓くために。 ――

知事答弁（要旨）

**「長崎セキュリティ・コースト構想の実現に向けた、大きな一歩」**

造船など本県の海洋関連産業が国の九州戦略産業クラスター素案に位置づけられたことについて知事はこう答弁。国と粘り強く協議した職員を「まさに『Good Job』」と評価。



長崎県知事　平田　研

## 1 県予算 7,787 億円、過去にない規模に

今議会の補正で一般会計は総額 7,787 億円、前年度当初比＋ 440 億円（約 6.0% 増）と近年にない規模となりました。
私はこの前向きな姿勢を評価する一方、その財源が基金の取崩しに頼っている点を指摘。財源調整３基金は本年度末 374 億円が令和 12 年度末には 185 億円へと、５年でほぼ半減する見通しです。
私は「前向きな施策を続けるには財源確保が不可欠」と、県庁を挙げた財源確保を強く求めました。

| 一般会計総額 | 前年度当初比 | 基金取崩し |
|---|---|---|
| 7,787 億円 | ＋ 440 億円（約 6.0% 増） | 前年比 ＋ 24.8% |

**基金残高フロー**

本年度末（見込み） 374 億円 → 中間年度（令和 10 年度末） 約 280 億円 → 令和 12 年度末（見込み） 185 億円　（5 年でほぼ半減）

## 2 造船・海洋を、国の成長戦略の柱に

国が九州ブロックで策定する「戦略産業クラスター計画」（国費が最も大きく見込まれる枠組み）の素案に、造船など本県の海洋関連産業を盛り込むよう、県は国に強く要請してきました。
その結果、素案に造船・海洋関連・半導体・航空機関連産業が位置づけられ、県内企業の大規模投資に国の大きな支援が期待されることに。私はこの経緯と意義を質しました。

**県の要請が国の戦略に反映、大型投資・国費獲得へ**

県の要請（造船・海洋関連産業の位置づけを要請） → 国の戦略（九州戦略産業クラスター素案に反映） → 大型投資・国費獲得へ（県内企業の成長と雇用創出に期待）

**クラスター計画　素案の位置づけ 5 分野**

造船・海洋関連 ／ 半導体 ／ 航空機関連 ／ 食の輸出 ／ その他（エネルギー等）

## 3 知事構想の実現へ、大きな一歩

私は、この成果が知事の公約「長崎セキュリティ・コースト構想」の実現への一歩ではないかと知事に質しました。
知事は「大きな一歩」と述べ、職員を「Good Job」と評価。さらに産業労働部長は、国の「造船業再生基金」による設備投資支援などを最大限活用し、国費の獲得に取り組むと答弁しました。

**産業文化振興基金　60億円の充当分野**

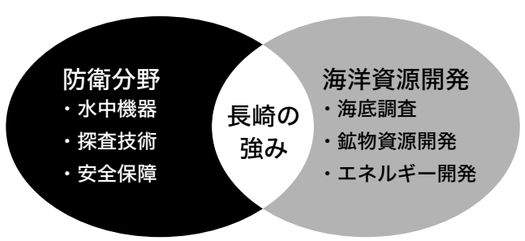
造　船 ／ 半導体 ／ 航空機 ／ 食の輸出

**長崎セキュリティ・コースト構想**

造船などの基幹産業を核に経済安全保障・エネルギー安全保障に貢献する産業集積と雇用創出を目指す構想。

## 4 長崎独自の技術で、海洋資源を拓く

私は、造船で培った技術を活かし、ROV（遠隔操作の水中ロボット）など海洋資源開発を「長崎独自の成長領域」に位置づけ、国の海洋政策・経済安全保障の予算を取りにいくべきだと提案しました。長崎は探査船「ちきゅう」の建造や防衛関連の水中機器で世界水準の技術基盤を持ち、国が「養成機関が国内にない」と認める空白分野で、既に強みを持っています。県は「新たな成長分野として研究する」と答弁しました。




**ROV（遠隔操作の水中ロボット）とは？**

ケーブルでつながれた水中ロボットを、船上や陸上から遠隔操作して、海中の調査・作業を行う装置。
国の重点 17 戦略分野の一つに、位置づけられています。

## 5 次の挑戦へ ―― AI 活用と社会実装

私は、行財政改革の切り札として生成 AI の活用を挙げ、９月議会で県庁および県内企業での AI 活用を問うと予告しました。あわせて、国土交通省の実証試験に本県が手を挙げ、ROV・海洋資源開発の社会実装で全国に先んじるよう、改めて強く求めました。

**行財政改革の切り札**

**生成 AI の活用**

９月議会で
県庁・県内企業の
AI 活用を質す（予告）

**社会実装で全国をリード**

**国交省の実証試験に参加**

ROV・海洋資源開発の
社会実装を推進

**現場の声を県政に届け、共に長崎の未来を切り拓いてまいります。**